

# Julabo Case Study

## JULABO PRESTO® A80

20Lのガラス反応器で  
+50°Cから0°Cに冷却運転



### 目的

本ケーススタディーは20Lのガラス反応器で、ユラボPRESTO A80の冷却運転テストをしました。A80は2.0mのメタルチューブで接続、+50°Cから0°Cへ冷却運転するようにプログラムされています。

### 環境

室温	+20°C
湿度	45%
電源	230V/50Hz

### テスト条件

ユラボ装置	PRESTO A80
冷却能力	+20°C 1.2kW
	0°C 1.2kW
	-20°C 1.1kW
加熱能力	1.8kW
バンドリミット	無
吐出圧	0.40bar
循環液	ユラボサーマルHL80
反応器	20Lのガラス反応器 (Asahi)
	18LのサーマルHL40を充填
ジャケット容量	7L
温度制御	外部温度制御 (ICC)



### テスト結果

次ページグラフ参照: A80はアンダーシュートすることなく、1時間20分で+50°Cから0°Cへ冷却運転する事ができました。

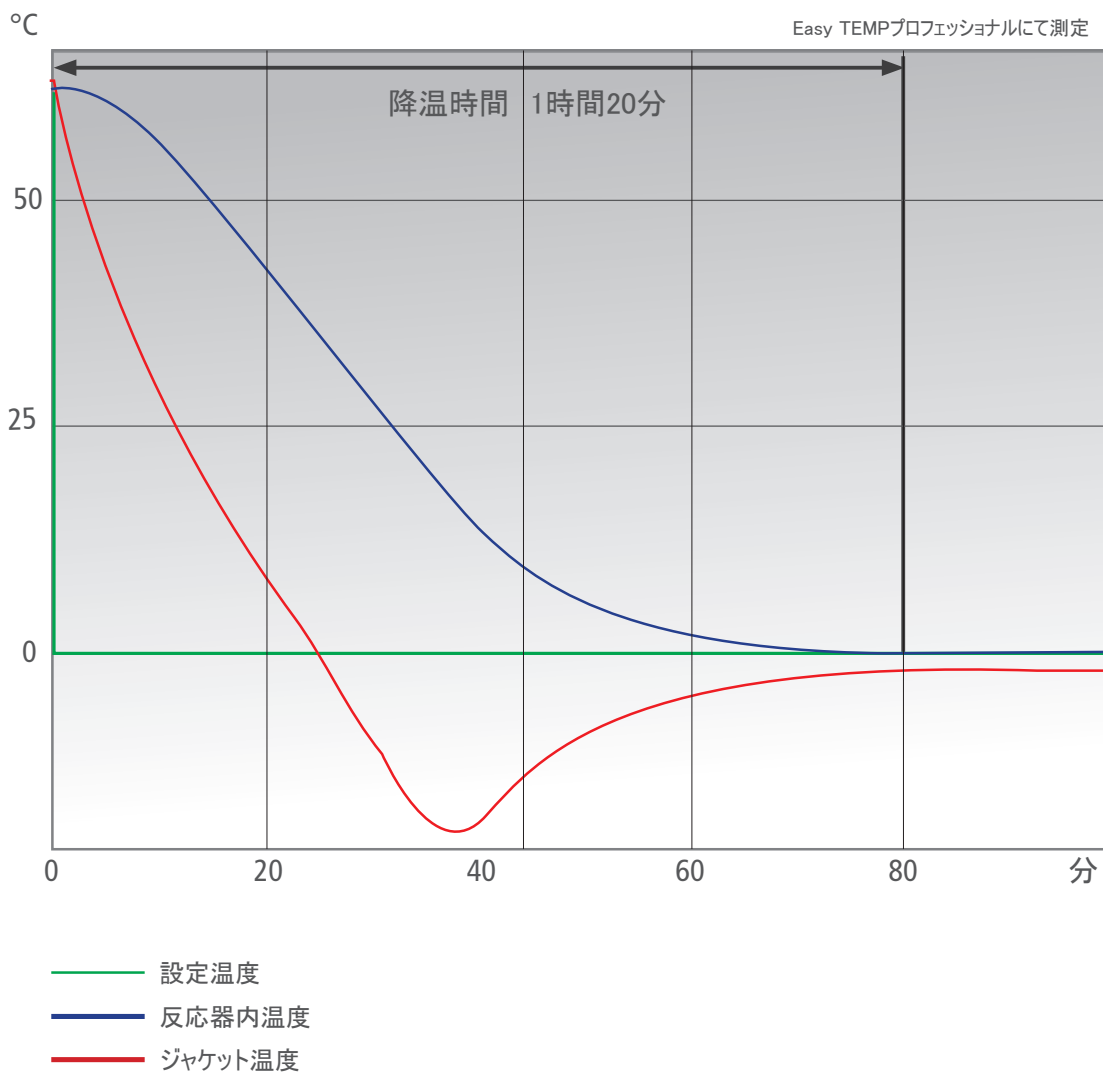
### 情報

PTFEコーティングされたPt100温度センサーが使用可能です。

次のページにも情報が載っています。

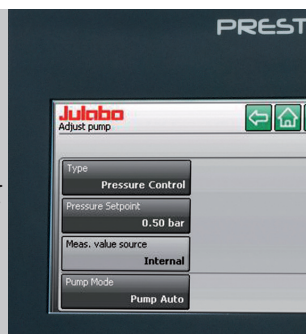


JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0



### 情報

ポンプ圧力を調整する為のオプション画面があります。お客様にてポンプ圧力を設定する事が可能です。



### 情報

PRESTOの全ての機能をイーサネットインターフェースにて操作する事が可能です。



JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0